



# 第69回 定期大会

## 今こそ連帯を確かなものにし、 ゆとりと誇りを取りもどそう のべ210名の参加で開催

全国税は8月19日から21日の3日間、東京都内で第69回定期大会を開催しました。大会には、延べ210名の組合員が参加。政府による道理なき賃下げや人勤期に向けた中高年の現給保障廃止でのたたかい、東日本大震災での被災者本位の対応や複数の税制改正論議、内部事務一元化でのステツプ・アップや行き過ぎた行政文書管理強化など、様々な攻撃に立ち向かう運動方針を確立し、新たな組織的将来展望に確信を持つ大会となりました。

1日目は、新たな個人加盟の産業界別組合をめざす方針について集中討論。来年の定期大会で国公一般へ二重加盟するにあたり「査庁内主義」の労働運動克服の意義を深める討論となりました。



方針提案を行う山本書記長

2日目は、政府の賃下げ攻撃と短期間で妥結した連合への職場の怒りに依拠した運動で通常国会での成立を断念させた闘いや非常勤職員の雇い止め阻止に向けた闘いなど

を交流。「たたかえば要求は実現する」確信を持ち合いました。また、内部事務一元化ではステツプ3で職場が疲労困憊し

を越え、全国税と沖繩国公労全税支部の共同を強め、とりわけ絶対的差別ともいえる沖繩格差の解消、全国税・全税支部組合員への差別根絶をはじめとした要求実現をめざすことを確認。協議会として、年2回の長官団交を継続して行うことを中心に、交流を深めることも確認し合いました。

3日目、東日本大震災で被災した東北を代表して佐藤代議員が被災地の状況と原発事故について報告。政府の復興・原発政策は不十分であり震災

冒頭に東日本大震災で被災されたみなさんにお見舞いと哀悼の意を表します。全国税は、震災直後の14日に「緊急要求書」を国税庁に提出しました。さて、昨年の大会以降全国税は大きな要求前進を勝ち取っています。

## 連帯強め要求実現しよう

### 第28回全国税・沖繩国公労全税支部協議会定期大会



組合員加入を喜びで報告する後間(こしま)書記長。

また、全国税で18名、全税支部で1名の新たな仲間を迎えたほか、同じ財務省内の労働組合である全税関でも2名の仲間を迎えたことが大会中に分かり、少数組合でも行政民主化と職場の労働者の要求実現を求める「たたかう労働組合」を選択する仲間が増えていることを喜び合いました。

## 激励をありがとう

### 震災復興、ディーセント・ワークの実現、 原発ゼロに、いまこそ労働組合の出番

#### 来賓の方々

日本共産党・大門参議院議員、沖繩国公労全税支部・後間書記長、全税関・古木名書記長、国公労連・上田調査部長、全厚生不当事業撤回協議会、全国税OB会全国協議会・難波会長  
(敬称略・順不同)

た。自公政権からの転換を求めた国民の力により誕生した民主党政権だが、わずか2年の間に3人目の総理とは、いかに民主党政権が国民の期待と願いに背いているかの証と言える▼尾羽打ち枯らして退陣した菅首相の辞任から二日後の代表選も異常だ。相変わらず親小沢か反小沢かが代表選の焦点で、収束のメドさえ立たない東電福島第一原発を前に原発問題や沖繩普天間基地など政策は国民に語られなかった▼マスコミから「どじよう総理」とヤユされる野田総理。自身を「どじよう」にたどるのは勝手がだが国民を泥船に乗せ泥沼に一緒に沈められるのは、御免蒙りたい。



発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013)  
全国税労働組合  
発行人 山本 浩二  
電話 (03) 3581-3678  
FAX (03) 3507-0886  
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”  
何でも110番  
zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

◇全国税ホームページ◇  
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

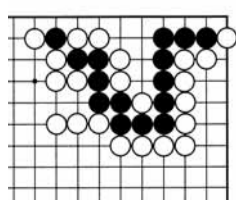
## 大きな成果を確信に、さらなる前進を

### 委員長あいさつ



非常勤職員の処遇の改善、確定申告会場での相談時間受付を含めた広報の更

更、一般職を含めた勤務延長制度の実現など職場要求を組織し、実践を積み重ねてきた結果です。「道理なき賃下げ反対」で職場に全国税の風が吹いています。有利な情勢をおおいにいかして拡大運動をさらに進めたいと思います。



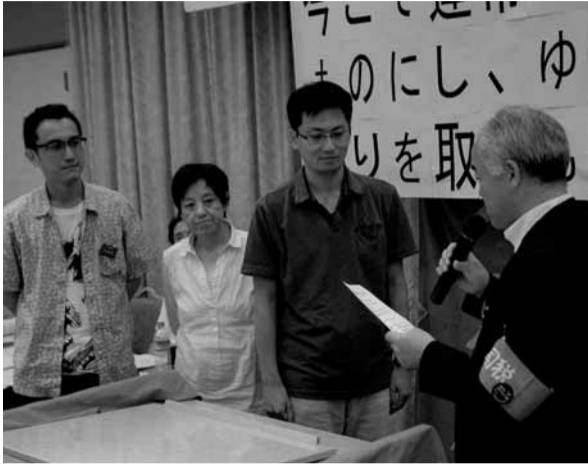
詰碁  
(出題) 九段 石樽郁郎  
黒先  
(ヒント)  
黒1、3の好手段から二眼にします。  
(7分で二、三段以上)

### そらばん弾

第95代総理大臣として選出された野田佳彦内閣が9月3日、発足した。

# 新加入組合員を歓迎

## —— 今年 は 18 名 が 加 入 ——



藤平委員長から、加入を紹介される星野さんと東京・四谷分会の仲間のみなさん。

この1年間で、新たに全国税に18名の仲間が加入しました。大会では、藤平委員長

### 要求の実現の仕方学びたい

から新加入組合員向けのグッズが加入者へ手渡されました。

大会に参加した星野さん(四谷分会)は、「要求の実現の仕方を学びたい」と思い、全国税に加入した」とあいさつ。この発言に、会場は感動と歓迎の拍手に包まれました。星野さんは現在、四谷分会の分会長。昨年加入した副分会長の秋元さん(非常勤職員)とともに大会に駆けつけました。加入おめでとうござい



東日本大震災被災地の現状を訴える佐藤代議員の発言に聞き入る参加者たち。佐藤さんは、悲しみと怒りを込めて「流亡の曲」を朗々と歌い上げた。

### 被災地に思いをはせて

大会では、東北地連の代議員から東日本大震災での被災地や職場の状況について報告がありました。佐藤代議員は、東京電力福島第一原発事故で故郷を追われる被災者の

心情を、うた声を交えて報告。八代代議員は、被災した職員の状況を、途中言葉を詰まらせながら報告しました。

報告では、全国からの支援に対しお礼が述べら

れた後、政府による復興計画が不十分かつ行き渡っていないことを強調。家族を亡くし、それでも職務に励んでいる職員のこと、人生設計が大きい狂い配転後に職場を

辞めた職員のことなど震災の影響が職場の中にもあることを伝えました。大会に参加した坂東代

### たたかえば要求かなう 確信に満ちた討論を交わす

経験は採用の基準 北原代議員(東京) 星野さんは、自ら勉強しながら後輩たちに仕事を教えている。秋元さんと高橋さんは局総務課長

支部執行委員会で「加入してもらおう」と意思統一し、各級機関で雇い止めをやるよう要求してきた。

横山代議員(近畿) 人事評価で苦情申立をおこなっている。人事の筆頭補佐と事務官がくる。昇進には2年間に最低1回はA評価が必要。周りのMJは評価がB、きちんと苦情申立てを積極的にやってほしい。

### 新役員紹介

- 【中央執行委員長】 増山 満樹(東京西・新)
- 【副中央執行委員長】 阿部 富次(関信局・再)
- 【書記長・本部専従】 田山 文武(東京西・新)
- 【書記次長】 朴木 昭一(東京東・新)
- 【中央執行委員】 室田 修司(道中・新)
- 【中央執行委員】 佐藤 勉(岩手・再)
- 【中央執行委員】 水落 廣之(新潟・新)
- 【中央執行委員】 中島 計衛(群馬・再)
- 【中央執行委員】 高橋 誠(東京中・再)
- 【中央執行委員】 小林 寛昭(三多摩・再)
- 【中央執行委員】 池ノ谷正美(愛知・再)
- 【中央執行委員】 澤田 孝司(富山・再)
- 【中央執行委員】 松本 純治(東大阪・再)
- 【中央執行委員】 前川 幸徳(香川・再)
- 【中央執行委員】 中尾 清次(福岡・新)
- 【中央執行委員】 一森 進治(東京中・再)
- 【中央執行委員】 木村 和由(東京東・新)
- 【中央執行委員】 豊田 啓子(神奈川・再)
- 【中央執行委員】 山道 外誠(東京南・再)
- 【中央執行委員】 北村 満男(埼玉・再)
- 【中央執行委員】 中原 賢二(三多摩・再)
- 【中央執行委員】 吉岡 正範(千葉・再)
- 【中央執行委員】 布施 孝(道北)
- 【中央執行委員】 大野 互(埼玉)
- 【中央執行委員】 八代 司(東京中)
- 【中央執行委員】 岡 一幸(福岡)

### 大会宣言(抜粋)

“原発なくそう”の声を大きく  
3月11日、未曾有の大地震、大津波が東北地方を襲いました。さらに、東京電力福島第一原発の事故で被災地は二重、三重の苦難を負っています。広範な国民と連帯して“原発をなくそう”の運動を大きくしていくことが求められています。道理なき賃下げは許さない  
政府は「3年間・10%の賃下げ」提案を行いました。国公労連は受け入れませんでした。連合・国税労組は早々と提案を受け入れました。  
職場のみなさん、国公労連・全国税と連合・国税労組の違いは明確です。全国税に加入し賃下げ法案を廃案にしましょう。  
非常勤職員の処遇を改善  
国税庁は、長年勤めている非常勤職員も3ヶ月毎に更新を繰り返してきました。全国税は、3ヶ月更新をやめさせ、「3ヶ月更新をやめ原則1年以内」とさせました。  
非常勤職員の仲間が次々に全国税に加入しています。  
内部事務一元化、確申期の労働強化は許さない  
内部事務の一元化は、確申期に未経験者が従事した署は大きく混乱しています。相談事務の切り離しを継続して要求していきます。  
国税庁は調査事務量の確保を至上命題にして、個人課税、資産課税部門の確定申告事務の縮小、法人課税部門の『応援事務』を大幅に削減しようとしています。管理運営部門にそのしわ寄せが行くことは明らかです。  
一生命と健康を守る、労働強化は許さない—全国税労働組合の運動の原点です。原点に立って運動を進めます。  
職場の仲間の皆さん  
“今こそ連帯を確かなものにし、ゆとりと誇りを取りもどそう!”大会のスローガンです。  
自らの生活を守るため賃金引き下げに反対しましょう。自らの雇用を守るため、自らの生命と健康を守るため、全国税とともに職場を変えていきましょう。

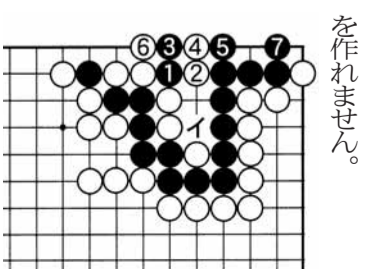
2011年8月21日 全国税労働組合第69回定期大会

5名拡大した経験 高橋代議員(関信) 所沢の加入者は雇い止めを受け、自ら加入したいと手紙を書ってきた。

希望通りの配転で 加藤代議員(東海) 東海地連では2人加入した。愛知支部で加入した仲間は30期代前半。個人内部で超勤が多い事で介護に支障があり、公然化して闘って来た。今年の異動で希望通り調査部門に配転された。

赴任期間中に研修 佐藤代議員(九州) 福岡局では赴任期間中に研修を設定された。窓口追及に当面赴任期間中の職員には資料のみ送ると回答。研修を受ける権利を奪うと反論した。当局の常識が問われる。

原発は廃止だ 佐藤代議員(東北) 放射能汚染が怖いと実家がある青森に転勤希望を出し実現した職員がいた。7月に退職したので追跡調査をした。宮城にいる夫が就職できたことが原因。ある意味で原発の被害者だ。原発は廃止



詰碁 (解答) 黒1、3が好手段。白4に黒5、7で次に白1は黒1があり、黒生きます。黒1で白は白1または2で黒死。黒5で白は白6で、もう一眼を作れません。